



1 第42号住居跡出土土器(3)



2 第43号住居跡出土土器(1)



1 第43号住居跡出土土器(2)



2 第43号住居跡出土土器(3)



1 第44·45号住居跡出土土器(1)



2 第44·45号住居跡出土土器(2)



1 第51号住居跡出土土器(1)



2 第51号住居跡出土土器(2)



1 第78号住居跡出土土器



2 第80号住居跡出土土器(1)



1 第80号住居跡出土土器 (2)



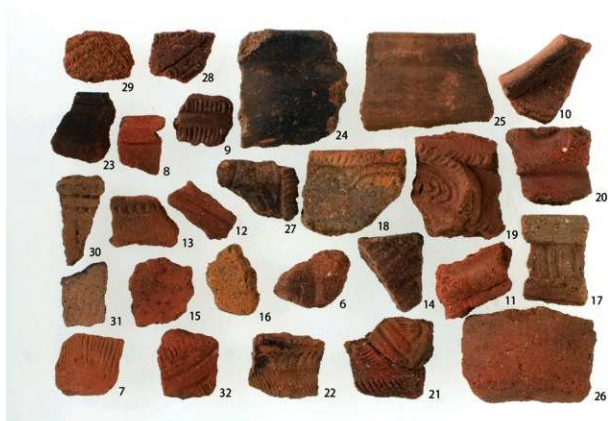
2 第80号住居跡出土土器 (3)



1 第 80 号住居跡出土土器 (4)



2 第 80 号住居跡出土土器 (5)



1 土城出土土器 (1)



2 土城出土土器 (2)



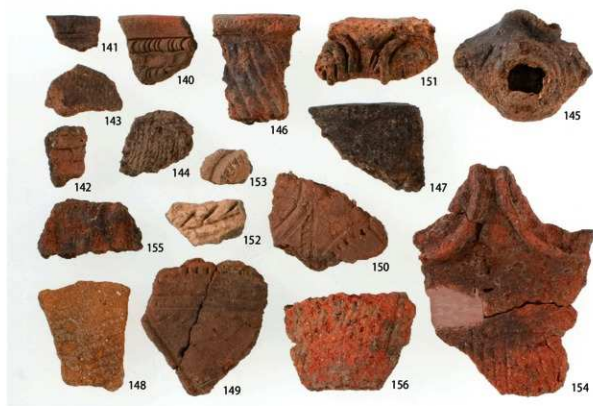
1 土壤出土土器 (3)



2 土壤出土土器 (4)



1 土壙出土土器 (5)



2 土壙出土土器 (6)



1 土壇出土土器 (7)



2 土壇出土土器 (8)



1 土壩出土土器 (9)



2 土壩出土土器 (10)



1 土壩出土土器 (11)



2 土壩出土土器 (12)



1 土壙出土土器 (13)



2 土壙出土土器 (14)



1 土壙出土土器 (15)



2 土壙出土土器 (16)



1 土壙出土土器 (17)



2 ビット集中区出土土器 (1)



1 ビット集中区出土土器 (2)



2 ビット集中区出土土器 (3)



1 ビット集中区出土土器 (4)



2 ビット集中区出土土器 (5)



1 土製品 第1号住居跡・第2号(新)住居跡・第4号住居跡



2 土製品 第5号住居跡・第6号住居跡



1 土製品 第8号住居跡・第11号住居跡・第12号住居跡



2 土製品 第13号住居跡・第14号住居跡



1 土製品 第 15 号住居跡・第 18 号住居跡・第 20 号住居跡



2 土製品 第 23 号住居跡・第 24 号住居跡・第 25, 27 号住居跡



1 土製品 第 26 号住居跡



2 土製品 第 28 号住居跡・第 29 号住居跡・第 31 号住居跡・第 34 号住居跡



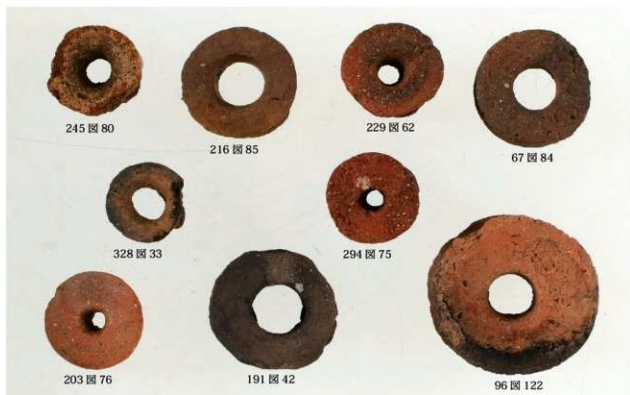
1 土製品 第 35 号住居跡・第 37 号住居跡・第 40 号住居跡



2 土製品 第 42 号住居跡・第 43 号住居跡・第 44,45 号住居跡



1 土製品 第 51 号住居跡・第 80 号住居跡



2 土製品 第 5 号住居跡・第 8 号住居跡・第 23 号住居跡・第 26 号住居跡・第 25,27 号住居跡・第 28 号住居跡・第 31 号住居跡・第 40 号住居跡・第 51 号住居跡



1 土製品 第 195 号土壙・第 247 号土壙・第 249 号土壙・第 360 号土壙



2 石器 第 1 号住居跡



1 石器 第2号住居跡・第3号住居跡



2 石器 第6号住居跡・第11号住居跡・第12号住居跡・第16号住居跡



1 石器 第7号住居跡・第8号住居跡・第13号住居跡



2 石器 第14号住居跡・第28号住居跡



1 石器 第 23 号住居跡・第 24 号住居跡・第 26 号住居跡・第 31 号住居跡



2 石器 第 29 号住居跡・第 42 号住居跡・第 43 号住居跡・第 44,45 号住居跡・第 51 号住居跡



1 石器 第 34 号住居跡・第 35 号住居跡



2 石器 第 37 号住居跡・第 38 号住居跡・第 40 号住居跡



1 石器 第78号住居跡・第80号住居跡



2 石器 第1号住居跡



1 石器 第2号住居跡・第3号住居跡・第4号住居跡



2 石器 第5号住居跡



1 石器 第6号住居跡・第16号住居跡



2 石器 第7号住居跡・第8号住居跡・第13号住居跡



1 石器 第 11 号住居跡・第 18 号住居跡



2 石器 第 12 号住居跡



1 石器 第 14 号住居跡・第 15 号住居跡



2 石器 第 19 号住居跡・第 37 号住居跡・第 38 号住居跡



1 石器 第 20 号住居跡・第 28 号住居跡・第 29 号住居跡



2 石器 第 23 号住居跡・第 25,27 号住居跡・第 26 号住居跡



1 石器 第 24 号住居跡



2 石器 第 31 号住居跡・第 34 号住居跡



1 石器 第 35 号住居跡



2 石器 第 39 号住居跡・第 40 号住居跡



1 石器 第42号住居跡



2 石器 第43号住居跡・第44,45号住居跡



1 石器 第 78 号住居跡・第 80 号住居跡



2 石器 第 57 号土壌・第 188 号土壌・第 237 号土壌・第 249 号土壌・第 260 号土壌・第 261 号土壌



1 第2号(新) 住居跡出土器展開図



2 第8号住居跡出土器展開図



1 第 12 号住居跡出土器展開図



2 第 27 号住居跡出土器展開図



1 第27号住居跡出土土器展開図



2 第31号住居跡出土土器展開図



1 第 34 号住居跡出土土器展開図



2 第 40 号住居跡出土土器展開図



報告書抄録

ふりがな	すわのいせき							
書 名	諏訪野遺跡 1							
副 書 名	一般国道468号首都圏中央連絡自動車道新設工事に伴う桶川地区埋蔵文化財発掘調査報告							
巻 次	第2分冊							
シリーズ名	埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書							
シリーズ番号	第410集							
編 著 者 名	渡辺清志							
編 集 機 関	公益財団法人 埼玉県埋蔵文化財調査事業団							
所 在 地	〒369-0108 埼玉県熊谷市船木台4丁目4番地1 TEL. 0493-39-3955							
発行年月日	西暦2014(平成26)年3月20日							
ふりがな 所 収 遺 跡	ふりがな 所 在 地	コード 市町村 遺跡番号		北 緯	東 経	調査期間	調査面積 (㎡)	調査原因
すわのいせき 諏訪野遺跡	埼玉県桶川市 大字川田谷字本沢 6178-2番地他	11231	003	36°00'38"	139°16'20"	20070501～ 20080324 20080501～ 20080930	22,410	道路建設
所 収 遺 跡	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物		特記事項		
諏訪野遺跡	集落跡	縄文時代	住居跡 44軒 土壇 113基 集石遺構 2基	土器 石器 土製品 石製品		縄文時代中期の住居跡は外径180mの環状集落を構成するものとみられる。 住居跡の軒数が多く、密度も高い。また、個々の住居跡の遺存状況はきわめて良好である。		
		近世	掘立柱建物跡 9棟 井戸跡 2基 土壇 157基 溝跡 12条					
要 約								
諏訪野遺跡は桶川市西部の大宮台地内陸部に所在し、荒川支流である江川谷奥の低湿地をのぞむ台地縁辺に位置している。 遺跡は台地部と低地部からなり、台地部からは縄文時代と近世の集落跡、低地部からは縄文時代の遺物包含層が発見された。縄文時代の集落跡からは前期から後期までの遺構・遺物が出土したが、中期のものが特に多く、その配置は直径約180mの環状集落となっていた。 中期の竪穴住居跡は同時期の他の遺跡と比較しても残存状態が良好であり、深さが1m近いものもあった。平面形は円形や隅丸長方形で、床面中央のやや奥壁寄りに炉跡を持ち、前面に出入り口施設を持っていた。また、柱穴の配置は主軸線を挟んで左右に2本づつが対置された4本柱のものが多くみられた。住居跡の時期は中期中葉から後葉への移行期に集中しており、極めて短期間に栄えた集落であることがわかった。 縄文時代の土壇は多くが墓壇であったと考えられ、住居跡群の間隙に散漫に分布していた。集石土壇は2基発見されたが、うち1基は住居跡の炉跡を再利用してつくられていた。ピットは環状集落の中央広場縁辺に集中していた。 近世の遺構群は台地奥部に集中しており、ヤドロと呼ばれる河成堆積物が荒川の河川敷から持ち込まれた近世の農地開発に前後して残されたものと考えられる。								

埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書 第410集

諏訪野遺跡Ⅰ

一般国道468号首都圏中央連絡自動車道新設工事に伴う
桶川地区埋蔵文化財発掘調査報告
(第2分冊)

平成26年3月12日 印刷

平成26年3月20日 刊行

発行／公益財団法人 埼玉県埋蔵文化財調査事業団
〒369-0108 埼玉県熊谷市船木台4丁目4番地1
電話0493(39)3955

<http://www.saimaibun.or.jp>

印刷／株式会社 文化新聞社